

癌化学療法 投与計画書 (新規・変更)

加療番号
氏 名
生年月日
性別

提出日
主治医

病名: EGFR遺伝子変異陽性の切除不能進行・再発の非小細胞肺癌
EGFR遺伝子エクソン20 挿入変異陽性の切除不能進行・再発の非小細胞肺癌

手術日

患者本人へ説明した内容:

プロトコール名:Ami【SC】+CBDCA+PEM(<80kg 1サイクル目)

身長(cm) 体重(kg) 体表面積(m²)

クール目

開始日

次回予定日

確認事項

- ☐1週間以上前からパピタム末 1g/分1を連日服用していること。
- ☐1週間以上前にシアノコバラミンの筋注が施行されていること。(以降9週間(3サイクル)毎に1回)

	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	DAY 1 1月 0日	...	DAY 8 1月 7日	...	DAY 15 1月 14日	標準投与量
1	カロナール錠200mg		4錠	経口		day8以降: リプロファズ投与 30分前に内服	○		○		○	
	レスタミン錠10mg		5錠	経口			○		○		○	
2	パロノセトロン点滴静注 バッグ(0.75mg)		1バッグ	点滴	30分		○					
	アロカリス点滴静注 (235mg)		1瓶	点滴			○					
	デキササート(6.6mg)		1.5瓶	点滴			○					
3	生理食塩液		50mL	点滴	5分		○					
4	生理食塩液		70mL	点滴	10分		○					ベムトレキセド
	ベムトレキセド	500mg/m ²		点滴			○					mg
5	生理食塩液		250mL	点滴	60分		○					カルボプラチン
	カルボプラチン	AUC=5		点滴			○					
6	生理食塩液		50mL	点滴	15分		○					リプロファズ
7	リプロファズ配合皮下注	1600mg/10mL (アミバンタマブ 1600mg E ボルヒアルロニダーゼ アルファ230000単位) 2400mg/15mL (アミバンタマブ 2400mg E ボルヒアルロニダーゼ アルファ300000単位)		皮下注		へそ周囲5cmを 外した腹部に 約5分かけて皮下投与	○					1600mg
				皮下注		へそ周囲5cmを 外した腹部に 約5分かけて皮下投与			○		○	2400mg

※網掛け部分にご記入ください。

※アロカリス併用時CYP阻害のためデキササートの用量減量するが、CRS予防も兼ねて
いるため、申請医とも相談の上デキササートは減量しないこととする。
●デキササート6.6mg×1.5V=9.9mg≒10mg(アロカリス併用するが減量せず)

※H2阻害薬とday8,15のデキササート10mgは任意だが、申請医と相談し、当院では省略す
る方針とする。

1サイクル: 21日
投与日: day1,8,15
サイクル数:1

- 《注意事項》
- 1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
- 2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。